

～2019年の取り組み～



ワークショップ「ことばのちから」
みんなが言われてうれしいことば
は???



県教委訪問



ヴァンフォーレ甲府
選手のみなさんもピンクシャツで練習

2019年度は山梨県教育委員会を訪問し、YMCA ピンクシャツデーの取り組みについて報告をしました。
また、ヴァンフォーレ甲府の選手のみなさんにもピンクシャツを着てプレーしていただきました。
YMCA 館内でもピンクシャツデーウィークとして、コミュニケーションについて考えるワークショップを行いました☆

～2020年度の取り組み～



ワークショップ。こんな時自分ならどうする？

オンラインで全国のYMCAの小学生と「いじめを考えるかぎ」に参加♪



☆ヴァンフォーレ甲府様も SNS にてアピールしてくださいました☆



YMCAピンクシャツ・ウィーク

2023年2月20日（月）～24日（金）

☆多様性を認め合う社会の創造をめざして☆

YMCAでは、毎年2月の最終水曜日にピンクの服や小物を身につけ、「いじめ」について考え行動する「ピンクシャツデー」運動を全国各地で行っています。ここ山梨でも、行政、企業、他団体等のご協力のもと、子どもも大人も共に、互いに認め合い、多様性を大切にしようとする人とのつながりを作るためのさまざまな活動を行っています。長引く新型コロナの恐怖や不安感、知らず知らずのうちにわたしたちの心に影響を及ぼし、心ない偏見や差別、不寛容をも生み出しています。このような時だからこそ、痛みを持つ他者への想像力を働かせ、「自分ではない誰か」のために行動できる人づくり、地域づくりを行っていききたいとYMCAは考えています。自分のことも他者のことも大切にできる関係性に支えられた地域社会—ポジティブネット—を山梨に……。皆様のご参加・ご協力をお願いいたします。



Pink Shirt Day 2022
～いじめのない世界をめざそう～



ピンクシャツデーは、2007年、カナダの学生2人から始まった「いじめ反対運動」です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が75枚のピンクのシャツやタンクトップを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身につけて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の最終水曜日でした。それ以降、2月の最終水曜日に、私たちもいじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。

日時： ピンクシャツウィーク 2023年2月20日（月）～24日（金）

場所： 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
〒400-0032 甲府市中央3-10-7

内容： YMCAの学童プログラムでのワークショップ「ストップいじめ大作戦」
期間中ピンク色のものを身につけ、いじめ反対の意思表示をしましょう！

後援： 文部科学省

